

スポーツ庁 令和2年度第2次補正予算事業 スポーツ活動継続サポート事業(スポーツ事業 継続支援補助金)補助金交付決定について

スポーツを「する」「ささえる」「みる・表現する」ための環境づくりを行う JSPPO（正式名称：公益財団法人日本スポーツ協会 東京都新宿区／会長 伊藤雅俊）は、7月22日に新型コロナウイルス対策スポーツ活動支援特別委員会（第1回）を開催し、スポーツ事業継続支援補助金に係る申請内容を審査した結果、4件に対する補助金交付を決定しました。

スポーツ活動継続サポート事業(スポーツ事業継続支援補助金) 補助金交付決定者一覧

都道府県	補助事業者名	補助事業名
山口県	鷺頭 崇	ICT活用による距離を越えた新たなスポーツ振興事業
神奈川県	小原 太樹	非対面型トレーニング環境の構築
神奈川県	あおぞらマラソン実行委員会	「スマートマラソン」方式による大会再開事業
愛媛県	公益財団法人愛媛県スポーツ協会	リモートワーク・ペーパーレス環境整備事業

※交付金額等の詳細は下記 URL をご参照ください。

URL ⇒ <https://www.japan-sports.or.jp/news/tabid92.html?itemid=4195>

【参考】スポーツ活動継続サポート事業(スポーツ事業継続支援補助金)について

●背景

新型コロナウイルスの感染拡大は、これまでの日常からスポーツを一時的に奪ってしまいました。その一方で、スポーツ活動の自粛を余儀なくされた状況は、身体を自らの意思で動かすことの喜び、プレーヤーの活躍が与える感動、人々の協働による社会活動の促進など、改めて、スポーツが持つ価値を国民にもたらすこととなりました。

このようなスポーツが持つ価値を途絶えさせることなく、一日でも早く活動を再開するには、全国でスポーツに携わる方々の活躍が必要不可欠です。

しかし、これまでの長期間におよぶ活動自粛を経て、新型コロナウイルスの感染拡大を防止しながらの活動再開には大変な努力と工夫が必要とされています。

そのため JSPPO では、スポーツを支えるみなさまへ、新しい生活様式の中でのスポーツ活動再開に向けたサポートをするために、スポーツ庁の第2次補正予算を活用した補助金を交付いたします。

●事業の目的

新型コロナウイルス感染拡大の影響により活動自粛を余儀なくされたスポーツ関係団体や個人事業主が実施する、感染対策をとりつつ活動の再開・継続を行うための積極的取組に対して支援することを通じ、スポーツの振興を図ることを目的とします。

●事業概要

スポーツ関係団体や個人事業主（フリーランスを含む）が、「事業継続・高度化計画」に基づき実施する、活動の再開・継続に向けた積極的な取組に要する費用について、下記の内容で補助します。

補助対象事業	補助率	上限額	
		単独事業の場合	共同事業の場合
スポーツ実施者、観客等の回復・開拓のための取組	2 / 3 (※1)	100 万円	連携事業者数 ×100 万円で 1,000 万円
スポーツ大会又は教室の運営等の事業活動の継続・回復のための取組			
雇用契約の明文化等の経営・ガバナンスの近代化のための取組			
上記3項目の取組と併せて行う新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに則した取組	定額	50 万円 (※2)	連携事業者数 ×50 万円で 500 万円 (※2)

(※1) 補助対象経費の内容によっては 3 / 4 になります。

(※2) ただし上記3項目に関する交付決定額以内。

以上の他、事業詳細については、当協会ホームページでご確認ください。

本事業案内ページ ➡ <https://www.japan-sports.or.jp/tabid1281.html>

●募集期間

申請受付開始：2020年7月8日（水）

受付締切：2020年10月31日（土）

◆JSP0（公益財団法人日本スポーツ協会）について

JSP0は、1911年7月に「国民スポーツの振興」と「国際競技力の向上」を目的に、大日本体育協会として創立。日本体育協会を経て、2018年4月1日、現在の名称となりました。

JSP0では、国民体育大会や日本スポーツマスターズなど各世代を網羅したスポーツ大会の開催、スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブなどスポーツをする場の創出、スポーツの楽しみをサポートするスポーツ指導者の育成、最新の医・科学に根差したスポーツの推進など、誰もが自発的にスポーツを「する」「ささえる」「みる・表現する」ための幅広い事業を展開しています。また、わが国スポーツの統一組織として、国や60を超える競技団体、47都道府県スポーツ・体育協会など、様々なスポーツ関連団体・組織や個人と連携しています。

2019年の大河ドラマ「いだてん」で、主人公を導く重要な役回りとして登場した嘉納治五郎はJSP0の初代会長であり、JSP0は「いだてん」の舞台でもありました。

WE SUPPORT JAPAN SPORT.

JSP0 OFFICIAL PARTNER



大塚製薬



三井住友海上
MS&AD INSURANCE GROUP

LOTTE

セレスポ



日本文化出版



フェアプレイで日本を元気に ~あくしゅ、あいさつ、ありがとう~
目指せ100万人のフェアプレイ宣言！WEBで好評受付中！
<http://www.japan-sports.or.jp/fair/>

